



陽風園だより

No. 105

令和4年
4月発行
夏秋冬

春

■ もくじ

- P2 令和4年度 陽風園重点事業
- P4 各施設重点事業
- P8 感謝録・ボランティア掲示板

仁・愛・心 時代とともに 地域とともに



令和4年度 陽風園重点事業

経営基本計画に基づき、(1)福祉サービスの充実、(2)生活環境の向上、(3)社会との絆の構築、(4)事業基盤の強化、(5)諸課題への対応を引き続き陽風園の重点目標にするとともに、施設を取り巻く環境の大きな変化にいち早く対応するため、新たに、

- ・新型コロナウイルス感染防止対策の強化
- ・将来展望に立った施設の整備
- ・創立150周年記念事業の推進
- ・DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

に取り組むこととし、令和4年度の重点事業を次のとおりとします。

1 福祉サービスの充実

新 1 新型コロナウイルス感染防止対策の強化

新 ① 新型コロナウイルス感染症対策本部による迅速な対応
設置されている新型コロナウイルス感染症対策本部の機動性を高め、感染症が発生した場合に迅速な対応を図ります。

新 ② 定期的なPCR検査又は抗原検査の実施

基礎疾患等の事情によりワクチン接種が困難な利用者や職員の安全・安心を確保するため、定期的にPCR検査又は抗原検査を実施します。

新 ③ 経口抗ウイルス薬(ラゲブリオ)の投与

陽風園診療所を有する施設の特性を生かし、必要に応じて速やかに経口抗ウイルス薬(ラゲブリオ)を投与できる体制を整備します。

新 ④ 感染防止対策用備品の整備及び備蓄

感染防止対策に有効な備品(各種検査キット、フェイスシールド、N95マスク、ガウン等)を整備するとともに、必要数を備蓄し感染発生時に備えます。

新 ⑤ 施設内における消毒・換気機能等の強化

新型コロナウイルス感染症に有効な施設内の消毒や換気を徹底するため、空気清浄機やCO2濃度測定器等を設置します。

新 2 BCP(事業継続計画)策定検討プロジェクトの設置

緊急事態等における事業の継続を可能とするため、必要な体制や方針、手順等を定めた計画を策定します。

新 3 公用車運転時のアルコールチェックの実施

法改正等により義務付けられた、公用車を運転する際のアルコールチェックを徹底します。

新 4 公用車の計画的な更新

利用者を快適な環境で安全に送迎するため、走行距離や使用年数の長い公用車を計画的に更新します。

5 生活リハビリの充実(養護2施設)

着替えや入浴、食事等の日常生活上の動作をリハビリの一環としてとらえる「生活リハビリ」を充実し、能力の維持・向上や、生活の自立を支援します。

6 快適な排泄ケアの充実(特養3施設)

快適な排泄ケアをめざし、吸収効率が高く肌にも優しい尿取りパッドや肌の保護力が高い洗浄液などを効果的に使用し、利用者の安眠保持やスキントラブルの軽減を図ります。

7 リハビリテーション機器の活用(特養3施設)

利用者個々の状態に応じて、日常生活に必要な機能を改善するため、座位クッション等のリハビリテーション機器の活用を図り、効果を検証します。

8 看取り介護体制の強化(特養3施設)

看取り指針に基づき、終末期にある利用者の意思と尊厳を最大限に尊重しながら、最善の医療、看護、介護を行います。

9 循環型セーフティネット機能の強化(三陽ホーム)

利用者の状況に応じて、他種別施設等への移行を促すなど、循環型セーフティネット施設としての機能を強化します。

10 利用者の特性に配慮した支援体制の強化(ハビリポート若葉・若竹)

障害の特性に配慮した利用者の支援体制を強化するため、専門性の向上を図ります。

11 インターネット販売の拡充(あけぼの作業所)

ホームページ等を活用した自主製品のPRなどにより、インターネット販売の拡大を図るとともに、消費者が求めやすい商品の開発を進めます。

12 異年齢間の交流保育の推進(みずきこども園)

3、4、5歳児の年齢別保育を基本としながらも、朝のフリータイムや夏期の1ヵ月間を縦割クラスとするなど、異年齢間の交流保育を推進します。

13 福祉用具等の積極的な活用による介護負担の軽減(入居施設)

滑りやすい素材で作られたスライディングボード等を活用することにより、移乗時の介護負担を軽減します。

14 口腔ケア等の充実による口腔機能の強化(入居施設)

自力で口腔環境を整えることが難しい利用者の口腔ケアを行い、口腔機能の強化を図ります。

2 生活環境の向上

新 1 将来展望に立った施設の整備

新 ① 三陽ホームの移転改築事業の推進

令和6年度の開設をめざし、実施設計に着手します。

新 ② あけぼの作業所の移転改築事業の推進

令和5年度の開設をめざし、実施設計を実施します。

新 ③ みずきこども園分園整備事業の推進

令和5年4月の開園をめざし、分園の新築工事及び開設準備を実施します。

新 ②第二万陽苑のホール改修

2階の倉庫等をホールに改修し、食堂スペースとして機能させることにより、利用者が移動する際の負担軽減とゆとりのある空間の創出を図ります。

新 ③第三万陽苑の静養室等の改修

静養室の改修工事を行い、緊急時や感染時の効果的・効率的な運用を図ります。

新 ④ハビリポート若葉・若竹の吸収式冷温水機の入替

老朽化した冷温水機の入替を行い、快適な生活環境の整備を図ります。

⑤介護用高機能ベッドの導入(入居施設)

利用者の自立支援や介護負担の軽減を図るため、介護用高機能ベッド(低床ベッド、3モーターベッド等)を導入します。

⑥調整機能付き車いすの導入(入居施設)

利用者の体格や障害の程度に応じて、多数のパーツを調整することができる調整機能付き車いすを導入します。

3 社会との絆の構築

①地域交流の促進

地域との交流を促進するため、陽風園で各種行事(サマーナイトフェスティバル、陽風園フェスタ等)を実施します。

②施設機能の地域への開放

研修室等の施設を地域に開放し、地域交流の促進や地域福祉の向上を図ります。

③地域見守り活動(内川スクールサポート隊)の実施(第三万陽苑、ハビリポート若葉・若竹)

内川小学校の児童が安全に下校できるよう、職員が通学路での見守り活動を行います。

④地域巡回防犯活動の実施(陽風園デイ、木越デイ)

金沢中警察署及び金沢東警察署と連携し、地域巡回防犯活動として、送迎車両に防犯ステッカー(マグネット式)を装着し、利用者の送迎に併せて、児童の安全や特殊詐欺の防止を目的とした安全パトロールを実施します。

⑤エコキャップ運動への参加

ペットボトルのキャップを法人内で収集し、リサイクルによる利益を、発展途上国の子ども向けワクチン代として寄付します。

4 事業基盤の強化

①改築整備資金の積立

三陽ホームとあけぼの作業所の改築整備資金の積立を行います。

②償還資金の積立

本園第一期改築整備事業の償還資金の積立を行います。

③陽風園キャリアパス研修の実施

人材の確保・定着・育成を図るため、キャリアパス研修を体系的に実施します。

④専門職の資格取得の支援

社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員等の専門職資格の取得支援を行います。

5 諸課題への対応

新 ①創立150周年記念事業の推進

新 ㊦創立150周年記念誌の作成

創立150周年の記念誌を作成します。

新 ㊧創立150周年記念映像の制作

陽風園の過去・現在・未来を映像化します。

新 ㊨創立150周年記念ホームページの作成

創立150周年に向けてホームページ上に専用のコンテンツを作成します。

新 ②DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

新 ㊦DX(デジタルトランスフォーメーション)推進委員会の設置

デジタル技術を活用して社会をよりよい環境へ変化させるDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進に向けて、介護におけるDXの活用に関する情報の収集や分析、導入等について検討するための委員会を設置します。

新 ㊧移乗用介護機器の導入(第三万陽苑)

移乗用介護機器「ロボヘルパーサスケ」を導入することにより、利用者や職員の負担の軽減を図ります。

③プロジェクト・ワーキングの設置

新 ㊦陽風園経営基本計画検討プロジェクト

陽風園経営基本計画2018の終了(令和4年度)に伴い、次期経営基本計画を検討します。

㊧創立150周年記念事業推進プロジェクト

令和5年度の創立150周年に向けて、記念事業や式典等の内容を検討します。

㊨調理業務検討プロジェクト

各施設における調理業務の課題等について検討します。

㊩人材確保・育成プログラム検討プロジェクト

人材の確保、定着、キャリアパスについて検討します。

再新 ㊦BCP(事業継続計画)策定検討プロジェクトの設置

緊急事態等における事業の継続を可能とするため、必要な体制や方針、手順等を定めた計画を策定します。

新 ㊨入所体制標準化ワーキング

的確な福祉ニーズの把握や各施設に入所する際の受け入れ体制等の標準化について検討し、利用の促進を図ります。

㊩報酬検討ワーキング

介護報酬等に関する情報の取得や効果的な算定方法について分析します。

㊨介護技術創造ワーキング

現場における課題等を踏まえた介護技術について検討し、情報発信に努めます。

④その他

新 ㊦開設10周年記念事業(向陽苑木曳野)

開設10周年記念事業を実施するとともに、経年劣化が進む設備等を計画的に更新し、利用者の快適な生活を確保します。

新 ㊧社会のニーズに応じた入所定員の適正化(三陽ホーム)

救護施設に求められる福祉ニーズの変化を踏まえ、社会の実情に応じて入所定員を100名から90名に変更します。

養護老人ホーム **向陽苑 崎浦**

『がんばろう崎浦健康いきいきプロジェクト』

昨年に引き続き、“健康長寿”をテーマに、認知症予防や健康増進・体力アップを目的として、音楽療法や健康体操、脳トレ等を継続して行っています。

また、個室化による閉じこもりを解消し、利用者様の生活行動範囲の拡大が図れるように苑内でのレクリエーションの充実や外出（散策、買い物、ドライブなど）、さらに自由に調理ができる環境を整え、料理教室なども企画し、メリハリのあるいきいきとした生活が送れるよう努めていきます。



養護老人ホーム **向陽苑 木曳野**

『開設10周年記念事業』と
『感染予防の強化・対応』

開設10周年にあたり、記念事業を行い、盛大にお祝いすると共に、経年劣化が進む設備・器具等の入れ替えを計画的に実施し、快適な生活を確保していきます。また新しい生活様式の中、感染症予防を強化し、入所者一人ひとりが安心して健康的な生活を営むことができるよう取り組んでいきます。

新規重点事業に加え、昨年に引き続き、腸活や身体活動を支える支援等を実施し、健康を意識した活動を目指していきます。



特別養護老人ホーム 万陽苑

『リハビリテーションの充実』

当 苑明悠館 2 階に機能訓練室があり、リハビリが必要な利用者様を対象に集団リハビリを中心に実施してきました。令和元年 7 月からは機能訓練指導員が配属され、より専門的なメニューが提供できるようになりました。しかし、感染対策が開始されてからは、明悠館と清風館の行き来やフロア間の交流も中止せざるを得ない状況となり、明悠館 2 階の利用者様以外は機能訓練室でのリハビリ実施ができなくなりました。そのため、機能訓練指導員が各フロア各ユニットに訪問して実施する個別リハビリの対応に変更し、現在に至っています。

ホットパックなど温熱療法の器具や空気圧マッサージを行うメドマー等々持ち出し可能なリハビリ機器は持参しての出張対応で、持ち出すことができない平行棒については、廊下の手すりを代用するなど、歩行や起立などの運動を実施しています。今年度は新たに椅子に座った状態で運動ができるミニバイクを購入予定で、足の運動はもちろんのこと手や腕を動かす運動にも活用したいと考えています。

リハビリ以外にも、多職種との連携を図り、日常生活の中で体を動かす機会を設け、利用者様の生活機能の維持に努めていきます。



購入予定の機器

個別リハビリの様子



機能訓練室

特別養護老人ホーム 第二万陽苑

『ゆとりある空間の創出』

第 二万陽苑では、令和 4 年度の重点事業として「2階ホール改修工事」を実施します。現在、2階の利用者様は、1階食堂まで移動してお食事をしていただいておりますが、本工事で 2 階に食堂スペースを創出することにより、移動する際の負担が軽減されるとともにゆとりある空間としての活用が図られます。

また、フロア毎での対応となることで感染症予防対策への効果も期待されます。



特別養護老人ホーム 第三万陽苑

『新しい生活様式に対応した快適な住環境作り』

利 利用者及び職員双方の心身の負担の軽減を図り、安心・安全な介護環境作りを目指すため、今年度から移乗用介護機器「ロボヘルパーサスケ」を導入します。

シート全面で利用者様の身体を支えるため、体圧が分散され、揺れの少ない安定した移乗が行えます。簡単な操作で、職員も利用者様の顔を見ながらゆっくりと関わることが出来ます。その他、静養室等を改修し、緊急時や感染症拡大防止対策時に効果的かつ効率的に運用出来るよう整備します。

充実した生活環境の中で、温かみのある日常を送ることが出来るように、今後とも取り組んで参ります。



手順1



手順2



手順3

陽風園地域福祉プラザ

『毎日の生活に刺激と楽しみを』

陽 風園デイサービスセンター、陽風園木越デイサービスセンターでは、趣向を凝らした四季折々の行事に取り組んでおり、利用者の皆様から毎回好評をいただいております。

その中で、健康寿命を伸ばし、元気で自分らしい生活が続くことを願って『免疫力向上活動』や『アクティブ活動』の充実を図るため、さまざまな企画に取り組んでいます。



腸内環境を整え
健康な体へ



カラフル
巻き寿司の
完成!!



楽しく
貝あわせ



救護施設 三陽ホーム

『事業継続に向けた体制構築 「事業継続計画 (BCP)」の策定』

社 会福祉施設等においては、災害や感染症などにあっても、事業を安定的に継続させ、最低限のサービス提供を維持していくことが求められています。大地震などの災害や新型コロナウイルス等感染症が発生すると、通常通りの業務を実施することが困難になります。事業を中断させないように準備するとともに、可能な限り短い期間で復旧させるための方針、体制、手順を示した計画書のことを事業継続計画 (Business Continuity Plan) 略してBCPと呼ばれています。事業の継続には、予め優先業務を実施するための方策を示したBCPの策定及び徹底が不可欠であり、令和6年度には策定が義務化されます。三陽ホームでは令和4年度の重点

目標としてBCPの策定に取り組んでいきます。

BCPの策定にあたっては、できる限りの事業の継続・早期復旧を図る「自然災害編」と感染リスク、社会的責任、経営面を勘案し事業継続のレベルを決める「新型コロナウイルス感染症編」があります。三陽ホームでは、非常災害対応マニュアルと新型コロナウイルス感染対策手順表を見直し対応していましたが、昨今、地震や水害などの大規模災害の発生、さらには感染症の流行が見られる中、起こった際に適切な対応を行い、事業を継続的に提供できる体制を構築していくためにBCPIは必要と考えます。

BCPを策定するメリットとして、緊急時に優先して行うべき行動が明らかになり可視化されます。社会福祉施設など、職員の行動が利用者の命に関わる場所では、日頃から緊急時の対応を想定・訓練・研修に取り組むことが重要です。平常時にご準備を進め利用者、職員の安全確保に努めていきます。

障害者支援施設 **ハビリポート若葉・若竹**

『安全・安心に配慮した施設機能の強化』

令 和4年度の重点事業として「冷温水機ボイラーの入れ替え」と「施設全館PHS（簡易型携帯電話）の導入」を予定しております。

冷温水機ボイラーは以前より老朽化が著しく、度々故障して利用者の皆様の生活に支障をきたしておりました。そのため、近年みられる異常気象の気温変化にも対応した室温が維持できるよう、今年度2機のうち1機の入替えを行い、今まで以上に安心・安全な生活環境を提供し、利用者の皆様にはより快適に過ごして頂きたいと思っております。

また、山間部という施設の立地条件により、以前から使用していた携帯電話では、場所・天候などに左右され

通信状態が悪く、常時連絡体制が確立されていない不安な面がありました。そのため、緊急時などいざという時にも不安なく即対応できるよう、施設全館PHS（簡易型携帯電話）の導入を行い、職員も含めた施設全体の安心・安全な体制の構築を図ってまいります。



就労継続支援B型 **あけぼの作業所**

『あけぼのショップ販売促進』

焼 き菓子は、クッキー・マドレーヌ・パウンドケーキなど取り揃えております。

ご予算に合わせて、ラッピングや箱詰め、熨斗などのサービスも行っております。手土産などにもオススメです！！

梅干しやねり梅も販売しております。ぜひご賞味ください。

※『国産 らっきょう漬け』はご好評につき、完売いたしました。ありがとうございました。販売開始は夏頃を予定しております。

あけぼのショップ

<https://akebono-shop.yofuen.com/>

ショップのご登録・ご利用お待ちしております



認定こども園 **みずきこども園**

『異年齢間の交流保育の推進』

み ずきこども園では、年齢別保育を基本としながらも3、4、5歳児での異年齢保育も大切にしています。

年齢別保育では発達に応じた計画を基にした経験を重んじながら異年齢で生活したり活動したりすることにより社会を広げ、他者理解と共に年上児に憧れ年下児に優しくする気持ちを育み、遊びを見ながら遊び方やルールを守ること学んだり、活動として毎日のフリータイムやフリーデイ、夏期の縦割り生活を行っています。

今年度も子ども達の豊かな人間関係の育みと社会性の学びを踏まえて職員間で学びを深め、より良い保育に繋がっていきたくと思っています。



感謝録 1月～3月

◆ ボランティア

● 中村 幸子 ● 今藤 侑希 ● 長田 怜華

◆ 寄付物品の部

● 石川県製麩工業組合 ● 株式会社加賀麩司宮田
● 株式会社加賀麩不室屋 ● 株式会社多賀商店
● 株式会社麩中

◆ 寄付金の部

● 金沢市 宮川 ● 坂下 礼子
● 金沢市崎浦地区町会連合会
● 匿名11名

ご厚意ありがとうございました。

◎ 施設開放〈本園研修室等〉

三口新町東町会

◎ 実習・体験

金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻
(地域看護活動基礎実習 (オンライン))

(プラザ83名)

金城大学 (ソーシャルワーク実習Ⅱ) (三陽1名)

金城大学 (介護実習Ⅱ) (三陽2名)

◎ 社会貢献活動

崎浦クリーン作戦 (本園)

内川スクールサポート隊 (第三・ハビリ)

volunteer message board
ボランティア
掲示板

新型コロナウイルス (COVID-19) の感染予防対策につきまして、陽風園の対応や各施設の対応状況は、別途ホームページ (<https://www.yofuen.com/>) で公表させていただいておりますので、そちらをご確認ください。

